

11月はロータリー財団月間です

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT

水海道ロータリークラブ



2006 - 2007年度 テーマ

心の中にロータリーを

地域と共に

2006-07 年度 国際ロータリー会長
ウィリアム・ビル・ボイド

次回例会予定

11月8日 外部卓話

VOL. 44 No.16 (通算No.2099)

2006年11月1日(水)例会プログラム

点鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話

北村 仁会員



2006 - 2007年度

会長 松村 仁 寿

幹事 青木 正 弘

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

11月はロータリー財団月間です

例会報告 Vol 44 No. 15 (No. 2098) 10月25日(水)晴れ (司会石塚克己委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 松村仁寿会長
会員卓話 青木全弘会員

諸 報 告

IT委員会 (石塚克己委員長)

公式訪問、グランドゴルフ大会の様子をホームページにアップしてあります。ご覧下さい。

幹 事 報 告 (青木正弘幹事)

週 報 受 理 水戸RC、水戸東RC、水戸西RC

例会変更通知受理 なし

日本事務局より ロータリーリートの変更 11月より1ドル118円になります。

会 長 挨 拶 (松村仁寿会長)



皆さん、こんにちは。先週の公式訪問お疲れ様でした。

奉仕理念を研鑽する場は例会ですから、例会の内容を充実することと、例会に規則的に出席することが必要です。誰が決めたかは判りませんが、例会をたった1時間で済ませるといふ悪い習慣が蔓延しているせいもあって、例会の中身が空洞化してしまっ、例会に集まって昼食をたべて、卓話を聞いて大急ぎで帰るといふのが現実になっているクラブも少なくありません。年間50回の例会として、公式行事を差し引けば卓話を必要とする例会は40回弱しかありません。すなわち、卓話の順番は年間1回しか回ってこないこととなります。年間たった1回の卓話ですから、十分時間をかけて準備

して、会員の心にいつまでも残るような素晴らしい卓話ができるはずなのに、現実決してそうではありません。中には、手品や漫談で貴重な卓話時間を浪費する卓話者すらいます。又、額に汗をしながらボランティア活動をする方がよっぽど増したという理由で、外部におけるボランティア活動がメイクアップの対象になったようですが、これはとんでもない間違いです。例会に参加することによって親睦を深め、奉仕理念を研鑽し、その結果として高められた心を持って奉仕活動の実践に当たるべきでしょう。

例会の内容が形式的で空虚ならば、その結果を以って例会を軽視するのではなく、その内容を充実して価値のあるものにしなければなりません。事業所で経済活動をしていれば大きな利益を得られるのに、その貴重な時間を割いて例会に参加しているのですから、事業活動をして得る利益よりも更に多くの実益が得られなければ、例会出席の意味はないのです。

奉仕活動の実践には熱心ですが、奉仕理念の研鑽にはあまり興味を示さない会員が増えているように思われます。あまり難しいことを言って退会されると困ると言っ、ろくな情報提供もしないクラブもあるようです。鉄は熱いうちに打てという格言通り、なるべく早い段階でロータリーの理念を十分勉強してもらう必要がありますし、クラブにもその責任があります。

「奉仕するものは行動しなければならない。ロータリー哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的に行動に表さなければならない。」を自ら証明していないことから明らかです。理屈をこねる会員は往々にしてこのような二重人格を持っていることが多いようです。

あなたはWCSのプロジェクトに参加して、外国に行きましたか。

奉仕活動の実践に参加したことのない人は、ロータリーの奉仕理念を説く資格はありません。ロータリーの哲学は実践哲学であることを忘れてはなりません。

11月はロータリー財団月間です

会員卓話 青木全弘会員 会長時代を振り返って



1. 私は1972年12月に入会しました。当時のクラブの所属は、355地区・第3分区(結城、下館、下妻等)。翌年は、クラブ創立10周年記念式典があり、駅前広場に時計塔が寄贈されました。

2. 1978年5月には国際ロータリー東京大会が開催され、当クラブからも大勢参加しました。私にとっては、世界のロータリーアンが参加する国際大会は初めてであり、感動と興奮の一日となりました。

3. 1980年には、クラブはロータリー創立75周年を迎え、記念像「和」を市役所前広場へ寄贈しました。実行委員として笠間へ松坂さんと同行し、作者・富樫一先生を訪問いたしました。

4. 1984年には台北での国際大会に参加してその雰囲気と熱気に感動しました。又この時取手クラブの皆さんと長時間一緒に親睦を深めることが出来たことは、その後の交流に大いにプラスになったと思います。

オーストラリアとの交換学生の場合も同じように、ホストファミリーとふれあう時間が長いほど、その後の家族との繋がりが出来るようです。

5. 1984～85年度には、会長が豊島勝之助先生のととき幹事となりました。第4分区代理白井豊栄さん(石岡・土浦・龍ヶ崎・取手クラブ)で、市民会館に於いてIGFが開催されました。又、つくば科学博会場に期間中、ロータリー館が開かれ、分区内のため、分区も対応に忙しかった。

6. 1992年、この年は地区分割により栃木県内と別れ第2820地区として茨城県内46クラブがスタートした年です。

7. 私は、1994～1995年度に会長を務めました。幹事を鈴木豊さんをお願いし、また分区代理に北村さん、地区副幹事に松坂さんが就任されました。そして、当クラブは、地区協議会(初めての大会)とIMや観桜会のホストを務め、会員の方は全員が大変多忙な一年となりました。特に、クラブには、これらを成功させなければならない大きな責務がありました。

8. この年度のビル・ハントレーRI会長のテーマは「友達になるう」でした。私は、RI会長テーマに添い、そしてクラブが与えられた地区協議会やその他のホスト役を実行するには、行動力が第一と考え、テーマを「活力あるロータリー」としました。各委員会の皆さんは積極的に行動され、複数の役割を持ちながらそれぞれの責務を果たし、多くの実績を残しました。特に会員増強では、会員の減少を喰いとめ増加に転じることが出来ました。会員推薦箱はこのときの増強委員長竹村さんの考案です。

9. 地区協議会は、龍ヶ崎クラブの木村功さんがガバナーに立たれたので水海道クラブでホストを引き受けて欲しいとの依頼がありました。早速私は次年度の会長として、大会実行委員長を何方にお願いしたら良いか他の人にもご意見を伺い、実行委員長を竹村菊雄さんをお願いすることに内定し、快くお引き受けいただきました。

10. 竹村さんは、内定をうけると直ぐ前年度ホストの石岡クラブより資料を取りよせ準備にかかられました。組織が作られ、幾度となく会合を重ね、準備が進められ、その都度例会で進捗状況が報告され、次第に全員が理解を深め、一丸となって開催に向かっていったように思います。中でも一番の問題は会場の設定だったと思います。高校などは部活の関係で全部が使えず、市民会館との併用は移動の問題があり難しく、他に適切なところがないかと、2月には「セミナーハウス常総」にまで例会を移動して検討したが不十分でした。いろいろな場所が検討されましたが、最終的には、市民会館を中心に NTT・白井さんなど7つの会場をお借りして決定しました。この間、実行委員長のご苦勞は大変なものだったと思います。

11. その他の諸準備も平行して進み、4月14・15日の地区協議会は成功裏に無事終了して面目を施すことが出来ました。

12. 又、この協議会の準備と平行して、2月15日にはIMを、北村分区代理主催・長塚実行委員長のもと、荃崎レークサイドで開催しました。米山奨学生をパネラーとして招き、北村分区代理のリードでパネルデス

11月はロータリー財団月間です

カッションが進められ、隣国との理解を深めるのに大変有意義な一日となりました。続いて分区の観桜会、地区協議会とホストが続きますが、会員の皆様がそれぞれの役を全うされ総てが成功裏に終了しました。私は、水海道クラブの秘めた大きな力を感じた次第です。

13. 私の入会した頃の会長の方針の中に「ロータリー精神に徹す」という事が何回か続いて出ていました、それから後の会長方針の中には「親睦」などが多かった時がありました。振りかえてみると、歴代の会長さんの奉仕と親睦への考え方が両輪となって、それが少しずつ積み重ねられ、クラブが発展してきたのかなと思っていますが、如何でしょうか？

14. 一方、不仲はクラブを衰退させる大きな原因の一つだとも思っています。今、いじめの問題のニュースが毎日のように出ています。これはいじめることで快感を感じる者がいるからともいわれています。いじめる側は、自分が快感のためそれがいじめだと気づかないのでしょう。そして知らず知らずのうちに大問題になるのだと思います。勿論、ロータリーの心を持つ人には居りませんが、些細なことで退会者を出したクラブも知っています。「信頼を基盤」にした親睦こそ大切なことだと思っています。

出席報告 (染谷正美委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
48名	29名	19名	0名	8名	77.08%

ニコニコボックス (登坂 寛SAA)

入金計 ￥29,000 累計 ￥853,000

青木会員本日卓話宜しくお願い致します。 松村会員

会員各位には、公式訪問お世話になりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。 青木(正)会員
エジプトで、最古の歯科医の墓が発掘されました。 大串会員

公式訪問お世話になりました。 島田会員

卓話をさせていただきます。宜しく申し上げます。 青木(全)会員

青木全弘パスト会長、卓話宜しく申し上げます。和久さん、SAA席でお手伝いご苦労様です。なかなかお似合いでした。 石塚(克)会員

公式訪問ご苦労様でした。 斎藤会員

べっぴんさんが座っていたので、素通り出来ませんでした。 長塚会員

長らく休みました。 大塚会員

公式訪問お疲れ様でした。写真有難うございました。 石塚(利)会員

例会欠席しました。 山野井会員

早退します。 染谷(昭)会員

佐藤ガバナーに三人でも大変ですねと言われたSAAを今日は一人でやろうと思ったのですが、和久さんにニコニコ手伝っていただきました。 登坂会員

会報委員会 委員長 角田雅宣 副委員長 北村 仁 委員 山崎善市

